

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人美甘会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☒ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☐ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岡山県真庭市本郷 1819 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 31 年 10 月 1 日

(4) 設立登記年月日 昭和 31 年 10 月 1 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	竹内 義明	病院管理者及び介護老人保健施設管理者
理 事	小西 均	
同	芦田 準子	
同	池田 香恵	
同	平内 大輔	
同	楨村 久美子	
監 事	種延 佐久扶	
同	水島 敏裕	
評 議 員	仲田 静	医療を受ける者 (元久世郵便局長代理)
同	杉 巖	元勝山病院 OB 会代表
同	柴田 愛子	元勝山病院看護婦長
同	宮島 郁枝	ボランティア代表
	岩元 繁子	元居宅介護サービスセンター総括
	森本 訓生	森本時計店店主
	中島かず江	ボランティア代表
	河野 慶治	岡山県議会議員
	池田 美栄子	元勝山病院ケアマネジャー
	緒方 尚	真庭市議会議員

評 議 員	辻 総一郎	辻本店代表取締役
同	井原 敬典	会社役員

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	勝山病院	岡山県真庭市本郷 1819 番地	一般病床 50 床
介護医療院	介護医療院わたぼうし	岡山県真庭市本郷 1819 番地	入所定員 50 床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーションわたぼうし	岡山県真庭市本郷 1825-6	
わたぼうし居宅介護支援事業所	岡山県真庭市本郷 1825-6	
ヘルプーステーションわたぼうし	岡山県真庭市本郷 1825-6	
デイサービスセンターわたぼうし	岡山県真庭市本郷 1825-6	
看護付小規模多機能わたぼうし	岡山県真庭市本郷 1819	
訪問リハビリテーション わたぼうし	岡山県真庭市本郷 1819	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
駐車場業	〇〇県〇〇郡（市）〇〇町（村） 〇〇番地	
料理品小売業	〇〇県〇〇郡（市）〇〇町（村） 〇〇番地	

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年5月25日 社員総会にて 令和3年度事業報告及び決算書類の承認
令和3年度利益金処分の承認

令和3年8月31日 定時評議員会にて 令和2年度事業報告及び決算書類の承認
令和2年度利益金処分の承認
令和3年度事業計画案の同意
令和3年度収支予算案の同意
令和3年度借入金額の最高限度額の同意

令和4年3月25日 社員総会にて 令和4年度事業計画案の承認
令和4年度収支予算案の承認
令和4年度借入金額の最高限度額の承認

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

契約書写し添付

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を

継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。
なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇病院開設許可（令和〇〇年開院予定）

令和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇診療所開設

令和〇〇年〇〇月〇〇日 訪問看護ステーション〇〇開設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和〇〇年〇〇月〇〇日 公害健康被害の補償等に関する法律の公害医療機関

令和〇〇年〇〇月〇〇日 小児救急医療拠点病院

令和〇〇年〇〇月〇〇日 エイズ治療拠点病院

注）全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

注）当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

事務委託サービス契約書

医療法人 美甘会（以下「甲」という）と株式会社中国銀行（以下「乙」という）とは次の通り契約する。

第1条（目的）

乙は甲に対し、下記の医療機関債（以下「本医療機関債」という）発行に関して本契約の定めるところに従って事務委託サービス（以下「サービス」という）を提供することとし、甲は乙からかかるサービスを受けるものとする。

＜本医療機関債の内容＞

医療法人美甘会を発行体とする設備資金のための募集総額 50 百万円の第 1 回医療機関債

発行日：2021年6月22日

償還期日：2028年6月15日

第2条（提供するサービスの内容）

1. 甲の本医療機関債発行に関する発行要領作成の助言および支援
2. 甲の本医療機関債発行に関する借入証書（医療機関債）作成の助言および支援
3. 甲の本医療機関債発行に関する借入原簿（管理台帳）等作成の助言および支援
4. その他本医療機関債の発行に際して必要な書類等の作成の助言および支援

第3条（サービス提供の方法）

本契約に基づく個々の具体的サービスの提供は、甲の書面もしくは口頭の依頼により甲乙協議の上定める方法および時期に従い乙が甲に対して提供するものとする。

第4条（報酬）

1. 甲は乙に対し、上記のサービスに対する手数料として、下記手数料に関する表示で示す手数料を支払うものとする。支払方法は、下記支払口座に関する表示で示す甲の預金口座より、普通預金・総合口座通帳および同払戻請求書または当座小切手によらず、発行日に乙が引き落とす方法とする。

＜手数料に関する表示＞

事務委託手数料（税抜）	917,625円
-------------	----------

算出根拠：発行額×0.50%+発行額×0.35%×平均年限

※上記手数料には、別途消費税がかかるものとする。

なお、平均年限については、償還年数に応じ、下記のとおりとする。

償還年数	平均年限	償還年数	平均年限	償還年数	平均年限
2年	1.25年	5年	2.75年	8年	4.4年
3年	1.8年	6年	3.36年	9年	4.7925年
4年	2.32年	7年	3.815年	10年	5.25年

＜支払口座に関する表示＞

2. 前項にもとづき本医療機関債発行日に乙が甲より受領した手数料については、乙の責めに帰すべき事由による場合を除き、甲に一切返還しないものとする。また、甲が本医療機関債発行後に期限前償還を行った場合においても同様とする。

第5条（乙の免責）

本契約に基づき提供されるサービスはあくまでも知的役務の提供であり、当該サービスに基づき甲が具体的にとった行為の結果に対して乙は一切責任を持つものではない。

第6条（秘密保持）

甲乙両者は互いに本契約の内容および本契約に基づき甲が乙からサービスを受けていることについては他の第三者に開示しないものとする。ただし、次の各号の一つに該当する場合はこの限りでない。

- ① 乙が知り得た時点で既に公知・公用となっている場合
- ② 乙が知り得た後、乙の責によらず公知・公用となった場合
- ③ 乙が正当な権限を有する第三者から合法的に入手した場合
- ④ 法律または裁判所の命令によって、乙が開示を要求された情報
- ⑤ 弁護士、公認会計士、税理士等、法律上当然に守秘義務を負う者に開示する場合

第7条（成果の使用）

甲は本契約に基づき提供されたサービスの内容を、本契約第1条に掲げる目的の範囲内においてのみ使用し、その他の目的に使用しない。

第8条（期間）

本契約は、本医療機関債の償還期日に終了するものとする。ただし、期限前償還を行った場合については、期限前償還日に終了するものとする。

以上の契約の成立を証するため、本書を2通作成し、甲乙各1通を保有します。

2021年6月22日

甲： 岡山県真庭市本郷1819番地
医療法人 美甘会
代表取締役 竹内 義明

乙： 岡山県岡山市北区丸の内一丁目15番20号
株式会社中国銀行
代表取締役 加藤 貞則

（銀行使用欄）

検	印	抜	者	印	印鑑照合

様式 2

法人名 医療法人 美甘会
所在地 岡山県真庭市本郷1819

※医療法人整理番号 00013

財 産 目 録
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資	産	額	1,477,740 千円
2. 負	債	額	815,961 千円
3. 純	資 産	額	661,779 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	361,707
B 固 定 資 産	1,116,033
C 資 産 合 計 (A + B)	1,477,740
D 負 債 合 計	815,961
E 純 資 産 (C - D)	661,779

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 1

法人名 医療法人 美甘会
所在地 岡山県真庭市本郷1819

※医療法人整理番号 00013

貸 借 対 照 表
(令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	361,707	I 流 動 負 債	285,959
現金及び預金	166,307	支払手形	
事業未収金	182,567	買掛金	10,343
有価証券	0	短期借入金	171,200
たな卸資産	6,332	未払金	89,926
前渡金	0	未払費用	
前払費用	2,486	未払法人税等	593
繰延税金資産		未払消費税等	3,325
その他の流動資産	4,015	繰延税金負債	
II 固 定 資 産	1,116,033	前受金	
1 有形固定資産	1,017,060	預り金	10,572
建物	524,841	前受収益	
構築物	16,484	〇〇引当金	
医療用器械備品	37,343	その他の流動負債	
その他の器械備品	17,578	II 固 定 負 債	530,002
車両及び船舶	2,492	医療機関債	
土地	168,521	長期借入金	530,002
建設仮勘定	10,450	繰延税金負債	
その他の有形固定資産	239,351	〇〇引当金	
2 無形固定資産	28,029	その他の固定負債	
借地権	18,163	負債合計	815,961
ソフトウェア	8,861	純資産の部	
その他の無形固定資産	1,005	科 目	金 額
3 その他の資産	70,944	I 基 金	1,380
有価証券	820	II 積 立 金	660,399
長期貸付金		代替基金	
保有医療機関債		〇〇積立金	470,000
その他長期貸付金		繰越利益積立金	190,399
役職員等長期貸付金		III 評価・換算差額等	
長期前払費用		その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産	70,124	純資産合計	661,779
資産合計	1,477,740	負債・純資産合計	1,477,740

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 1

法人名 医療法人 美甘会
所在地 岡山県真庭市本郷1819

※医療法人整理番号 〇〇〇〇〇〇〇〇

損 益 計 算 書
(自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,119,448
2 事業費用		
(1)事業費	1,149,583	
(2)本部費		
本来業務事業利益		△ 30,135
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業利益		△ 30,135
II 事業外収益		
受取利息	4	
その他の事業外収益	42,495	42,499
III 事業外費用		
支払利息	5,990	
その他の事業外費用	1,600	7,590
経常利益		4,774
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	3,505	3,505
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	3,755	3,755
税引前当期純利益		4,524
法人税・住民税及び事業税	864	
法人税等調整額		864
当期純利益		3,660

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 美甘会
所在地 岡山県真庭市本郷1819

※医療法人整理番号 00013

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 美甘会

理事長 竹内 義明 殿

私は、医療法人美甘会の令和3年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月27日

医療法人 美甘会

監事

水島 敏裕

監事

種延 佐久扶